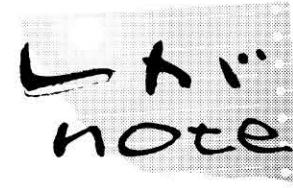


「ビワイチカレー」復活の兆し

琵琶湖の形をした調理器具（金型）「ビワイチ」を使った「ビワイチカレー」や幕の内。令和3年2月に誕生し、マスコミに大きく取り上げられたが、新型コロナウイルスの大流行で、いつしか消えた。それが、昨秋ごろから、「ビワイチ」を企画、商品化した県調理師連合会に「使いたい」といった問い合わせが多数寄せられるようになった。同連合会では早速、製作所に「ビワイチ」を40個追加発注した。同連合会専務理事の大田晶子さん(63)は、「コロナの終息で動き出した。今度こそ、『ビワイチ』を使ったビワイチカレーや料理で、滋賀県の知名度アップとともに観光誘致につなげたい」と意気込んでいる。

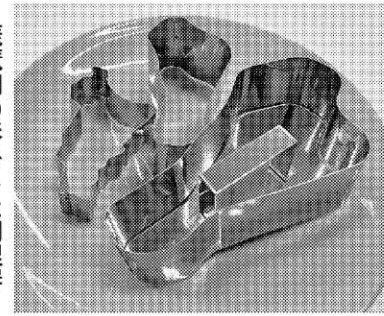
(野瀬吉信)



倉庫に眠るのぼり旗

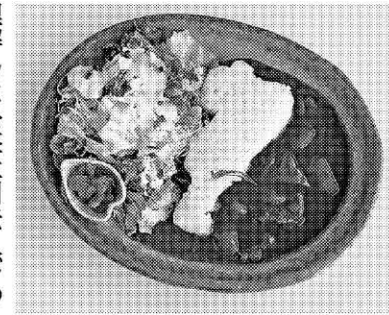
大田さんが「ビワイチ」を企画したのは商品化発表(3年2月)の約2年前。簡単にはできず、金型完成にはそれから1年半かかった。

大阪府守口市の製作所に依頼して作った金型はステンレス製で、「ビワイチカレー型」(17・5センチ)や「幕の内型」(10・5センチ)、菓子用の「リアルびわ湖型」(17センチ)など4種類。滋賀県の知名度アップ、観光振興という趣旨を



琵琶湖の形をした調理器具(金型)「ビワイチ」

コロナ終息で再始動「観光誘致に」



調理器具「ビワイチ」を使った「びわ湖カレー」——琵琶湖博物館

理解した公益社団法人びわこビクターズビューローも自転車での琵琶湖1周を意味する商標「ビワイチ」の使用を承諾。県のバックアップもあり、商品化にあたってビワイチカレーののぼり旗も100本作った。

商品化発表後は産経新聞を始めとした新聞各社、通信社などマスコミが大きく取り上げ、問い合わせが殺到した。しかし、新型コロナウイルス禍で、立ち消えとなってしまった。琵琶湖博物館(草津市下物町)内のレストランなど一部では今も「ビワイチ」を活用しているが、「のぼり旗を琵琶湖中に立てる」(大田さん)という夢はかなわず、のぼり旗80本は大田さんの自宅倉庫に眠ってしまった。

子ども食堂の定番に

「ネットで見たが、琵琶湖の形の調理器具を使いたい」「どこで買えるのか」こんな問い合わせが県調理師連合会に寄せられるようになったのは昨秋ごろから。県内のレストラン、喫茶店、焼き鳥店のほか授産施設からもあった。同連合会が製作所に作ってもらった「ビワイチ」の残りが約70個あったので寄

サイクリストの聖地碑の前で話す守山市の森中高史市長——18日、守山市役所



琵琶湖の周辺に(たくさんの)ビワイチカレーののぼりがはためくのも、おもしろい」と話していた。

「サイクリストの思い出に」推進の守山市長

調理器具「ビワイチ」誕生時に県商工観光労働部長としてかわり、今はサイクリングのビワイチを推進する森中高史・守山市長は、「『ビワイチカレー』は目で見て楽しめるので、おもしろい。ビワイチで滋賀を訪れたサイクリストのいい思い出にもなるのでは」と復活に期待する。

滋賀県によると、令和5年のビワイチ(琵琶湖1周サイクリング)体験者数(推計値)は約

12万8000人だった。これまでの最高は令和元年の10万9000人。17.4%の増加となり、過去最高を更新した。車道のペイントや歩道などビワイチコースの周辺整備も進んでおり、体験者数の今後の増加も予想される。

森中市長は、「ビワイチの勢いに合わせて調理器具『ビワイチ』を使ったビワイチカレーや幕の内などの料理を出してくれるレストランやカフェが増えれば、観光振興にもつながる。琵琶



ビワイチカレー誕生時に張り出されたポスター

贈っていたが、追いつかなくなり、今月、「ビワイチカレー型」「幕の内型」それぞれ20個を追加発注した。

「ビワイチ」に関心を示すのは業者だけではない。今月9日には、「子ども食堂 ポレポレ」(野洲市栄、竹内務代表)が、「ビワイチ」の趣旨に賛同してビワイチカレーを提供。参加者の評判がよく、定番カレーに決まった。

大田さんは、「『ビワイチ』の商品化は自転車での琵琶湖を1周するビワイチと連動して、県内のレストラ



追加発注の「ビワイチ」は7月末ごろ完成。問い合わせは、県調理師連合会事務局(090・3276・3635)。